

国際交流基金関西国際センター20周年記念シンポジウム

「日本語学習者のためのeラーニングとは—関西国際センターにおける開発と運用—」

8月19日（土）大阪において開催

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）関西国際センターは、本年で開設20周年を迎えました。この機会に、関西国際センターの主要な事業の一つである「日本語学習者のためのeラーニング開発と運用」をテーマに、日本語教育におけるeラーニングの意義や可能性について考えるシンポジウムを2017年8月19日（土）に開催します。



関西国際センターでは、海外の日本語教育支援の一環として、ICTの発展・普及による学習環境の変化や多様化する日本語学習ニーズに対応するため、日本語オンラインコース、日本語学習サイトやアプリなどのeラーニングの開発を推進しています。

本シンポジウムでは、関西国際センターが時代背景や新たな学習者ニーズに合わせて日本語学習のためのウェブサイトやアプリをどのように開発してきたのか、新たな展開として2016年に公開した日本語学習プラットフォーム「JFにほんご eラーニング みなと」の狙いと特徴、「みなと」上で開講する日本語オンラインコースの制作と運用について報告します。そして、日本語教育においてeラーニングが果たす役割や意義、課題と展望について、eラーニング専門家を交えて議論することにより、eラーニングの可能性や今後の方向性について考える機会とします。

プレスの皆様におかれましては、この機会にぜひ当日のご取材や貴媒体でのご紹介を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

記

- 【日 時】 2017年8月19日（土）10時~17時10分
- 【テ - マ】 日本語学習者のためのeラーニングとは—関西国際センターにおける開発と運用—
[セッション1] 日本語学習者のためのウェブサイト・アプリ開発
[セッション2] 日本語学習プラットフォーム「みなと」における日本語オンラインコースの制作と運用
[セッション3] パネルディスカッション：日本語教育におけるeラーニングの意義と可能性
- 【登壇者】 保坂敏子（日本大学大学院総合社会情報研究科 教授）
李 在鎬（早稲田大学大学院日本語教育研究科 教授） 他
- 【会 場】 国際交流基金関西国際センター ホール（130席）
- 【参加費】 無料
- 【主 催】 国際交流基金関西国際センター

以上

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金関西国際センター 教育事業チーム（担当：栗原、梅枝）

Tel: 072-490-2600 / E-mail: kansai@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：熊倉、二村、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp